

令和3年度 稲城市立病院事業会計決算概要

1 決算の概況

○ 令和3年度の病院事業会計決算は、総収益が79億7,089万円、総費用が72億7,871万円となり、6億9,217万円の純利益となった。

(単位:百万円)			
	令和3年度	令和2年度	対前年比
総収益	7,971	7,787	184
A			
経常収益	7,827	7,637	190
C			
医業収益	4,862	4,524	338
E			
医業外収益	2,965	3,113	▲148
F			
特別利益	144	150	▲6
G			
総費用	7,279	7,110	169
B			
経常費用	7,250	6,945	305
D			
医業費用	6,946	6,649	297
F			
医業外費用	304	296	8
特別損失	29	165	▲136
H			
医業収支	▲2,084	▲2,125	41
E-F			
経常収支	577	692	▲115
C-D			
特別損益	115	▲15	130
G-H			
総収支	692	677	15
A-B			

入院の状況

	令和3年度	令和2年度	対前年比
入院収益(百万円)	2,769	2,666	103
延入院患者数(人)	47,243	49,272	▲2,029
一日平均患者数(人)	129.4	135.0	▲5.6
診療単価(円)	58,621	54,120	4,501
病床利用率(%)	44.6	46.5	▲1.9

外来の状況

	令和3年度	令和2年度	対前年比
外来収益(百万円)	1,566	1,454	112
延外来患者数(人)	131,393	121,450	9,943
一日平均患者数(人)	542.9	499.8	43.1
診療単価(円)	11,922	11,970	▲48

※表内の数値は端数があるため、合計が一致しない場合があります。

2 収益の状況

- ・入院収益は、患者数が減少したものの単価が上昇したため1億300万円増加した。
- ・外来収益は、患者数・単価ともに増加したため1億1,300万円増加した。

(単位:百万円)			
	令和3年度	令和2年度	対前年比
医業収益	4,862	4,524	338
入院収益	2,769	2,666	103
外来収益	1,567	1,454	113
負担金交付金	0	0	0
その他医業収益	526	404	122
医業外収益	2,965	3,112	▲147
受取利息配当金	0	0	0
国庫補助金	6	80	▲74
都補助金	2,092	2,091	1
負担金交付金	673	752	▲79
長期前受金戻入	6	4	2
資本費繰入収益	108	106	2
その他医業外収益	80	79	1
特別利益	144	150	▲6
合計	7,971	7,786	185

主な増減要因

コロナの影響に伴う受診控え等の影響による変動
 コロナの影響に伴う受診控え等の影響による変動

健診センター収益の増(R2は3ヶ月間閉鎖)

コロナ患者受入に伴う補助金の減(交付要件1回限定)
 コロナ関連補助金等
 一般会計からの繰入減

医療従事者慰労金の減

3 費用の状況

- ・給与費は、看護職員の増等により5,500万円増加した。
- ・材料費は、ジェネリック薬品への切り替えや診療材料費の縮減等により500万円増加した。
- ・経費は、委託料の増加や光熱水費は高温水管の工事のため2億3,500万円増加した。
- ・減価償却費は、電子カルテ端末等器械備品の償却が始まったことなどにより4,800万円増加した。

(単位:百万円)			
	令和3年度	令和2年度	対前年比
医業費用	6,946	6,649	297
給与費	4,074	4,019	55
材料費	800	795	5
経費	1,659	1,424	235
減価償却費	402	354	48
長期前払金消費税勘定償却	0	0	0
資産減耗費	5	51	▲46
研究研修費	6	6	0
医業外費用	304	296	8
特別損失	29	165	▲136
合計	7,279	7,110	169

主な増減要因

コロナ手当の増等
 医業収益増による変動及びベンチマーク活用による薬品費の減
 委託料及び修繕費等の増

固定資産(器械及び備品)償却による減

医業費用増の影響による増

医療従事者慰労金の減

4 資本的収支の状況

(単位:百万円)			
	令和3年度	令和2年度	対前年比
資本的収入	278	757	▲479
企業債	168	637	▲469
他会計負担金	30	30	0
奨学貸付返還金	2	2	0
都補助金	78	88	▲10
資本的支出	675	1,200	▲525
企業債償還金	489	532	▲43
建設改良費	182	666	▲484
奨学貸付金	4	2	2
差引	▲397	▲443	46

主な建設改良費 (単位:百万円)

- ・汎用超音波画像診断装置 12
- ・病理検査システム「Dr.ヘルパー」21
- ・炭酸ガスレーザー 8
- ・一包化錠剤分装装置 5
- ・自動精算機・会計表示盤等一式 19
- ・内視鏡システム一式 12
- ・低温プラズマ滅菌器 14

5 借借対照表

(単位:百万円)			
	令和3年度	令和2年度	対前年比
土地	75	75	0
建物	4,137	4,288	▲151
構築物	1	1	0
機器備品	1,096	1,145	▲49
車両運搬具	3	3	0
リース資産	22	63	▲41
その他有形固定資産	9	9	0
無形固定資産	2	2	0
投資その他の資産	279	284	▲5
固定資産計	5,624	5,870	▲246
現金預金	2,145	1,267	878
未収金	997	977	20
貯蔵品	43	31	12
流動資産計	3,185	2,275	910
資産合計	8,809	8,145	664
企業債	2,765	3,184	▲419
リース債務	10	17	▲7
固定負債計	2,775	3,201	▲426
企業債	587	489	98
未払金	869	541	328
前受金	2	2	0
引当金	219	223	▲4
リース債務	7	19	▲12
その他流動負債	1	6	▲5
流動負債計	1,685	1,280	405
長期前受金	731	731	0
長期前受金収益化累計額	▲609	▲603	▲6
繰延収益計	122	128	▲6
負債合計	4,582	4,609	▲27
自己資本金	3,375	3,375	0
資本金計	3,375	3,375	0
資本剰余金	9	9	0
利益剰余金・欠損金	843	151	692
剰余金計	852	160	692
資本合計	4,227	3,535	692
負債・資本合計	8,809	8,144	665

6 資産残高の推移

